

ぱぱ、じてんしゃかってくれて

ありがとう。

ぼく、いっぱいれんしゅうするね。

なかなかいっしょにあそべないけど

なつやすみに

たくさんれんしゅうするから、

じてんしゃにのって

いっしょにむしとりにいきたいな。

川瀧 かわたき
隼 しゅん
(小1
志賀町)

朝早くから

自転車じてんしやの練習れんしゅう頑張がんばっているね。

乗のれるようになったら、

カブトムシやクワガタを採とりに行いこう。

パパが小さい頃ころに連つれてつてもらった

とおきの場所ばしょを

教おしえてあげるよ。

いつも寂さびしい思おもいをさせてごめんね。

川瀧
剛志たけし
(父)

まま、もうすぐ

かわいいおとうとがうまれるね。

わたしもこうやって

ままのおなかにいたんだね。

いつも、おなか

なでてくれてありがとう。

がんばって、げんきなあかちゃん

うんでね。

おてつだい、いっぱいするからね。

澤^{さわ}

夢奈^{ゆめな}

(小1

羽咋市)

ゆめ、

もうすぐおねえちゃんになるね。

いつも、

「ママだいじょうぶ？」

って、しんぱいしてくれてありがとう。

やさしいおねえちゃんのこえ、

ちゃんとおなかまで、きこえてるよ。

だって、ゆめがはなすと

おなかがグニヨンってうごくよ。

澤 久美子^{くみこ}
(母)

かあちゃんが学校に

読み聞かせよきにきてくれる時とき、

げんかんの前まえの

かあちゃんのしやしんに

ないしよでチュツと

したことがあるよ。

いつもしごとがいそがしいのに

学校にきてくれて、ありがとう。

大すき、母かあちゃん。

北きた

総士郎そうしろう

(小2

加賀市)

チュツとされてるとは、

少し^{すこ}恥ずかしいけど、嬉しい^{うれ}ですね。

ありがとう。

読み聞かせを始める^{はじ}時の^{とき}

総士郎をはじめ、みんなの顔^{かお}が

ワクワクしているのを

見る^みのが好き^すです。

また、読みに行くね。

次^{つぎ}は何^{なん}の話^{はなし}にしようかな。

北
直子^{なおこ}
(母)

おかあさん、

いつもせんたくしてくれて

ありがとう。

おかげで学校にいるとき、

いいにおいがするよ。

スツキリだよ。

おかあさんの気もちのにおいがして、

いつもべんきょうががんばれるよ。

いつもありがとう。

山崎^{やまざき}

伍央^{ごお}

(小2

津幡町)

汗あせのにおいがするポロシャツ、
真まっ黒くろになった靴下くつした。

学校たので楽しく遊あそんできたのを

いつも感かんじながら

洗濯せんたくしています。

洗濯物ものを通つうじて、

気持ちもが通かようことができて

とってもうれしいね。

こちらこそ、ありがとう。

山崎
三香子みかこ
(母)

だっこが大好きなさわ。

妹いもうとが生まれてから

ずーっとがまんしてきたね。

妹たちも大きくなって

お母かあさんのおひざは、

空席くうせきの時間じかんが増ふえたよ。

「あとでね。」

と言いって、ずいぶん待またせたね。

「どうぞ、お座すわりください。」

瀧田たきた

康子やすこ
(母)

「やったー。」

わたし、お母さんのおひざに

すわるの大すき。

とっても楽し^{たの}みにまっていたよ。

では、遠^{えん}りよなく

すわらせてもらいます。

「どう？重^{おも}くなったでしょ。」

妹たちにわるいので、

妹たちの時間もつくってあげてね。

瀧田 倖^さ和^わ
(小3 白山市)

二回も入院して

さみしい思いをさせてごめんね。

泣き事も言わず

学校でも家でも

頑張ってくれて、

遠足のお弁当の卵焼きも

自分で作れるようになって

母さんはうれしいよ。

夏休みのお弁当は、一緒に作ろうネ!!

村山 映子 (母)

卵焼き、

まだまだへたくそだけど、

がんばって歩^{ある}けるようにと

リハビリをしているお母さんをおも^{おも}うと

葉菜^{りょうり}も料理、がんばろうと思うんだ。

だから、

もう少し^{すこ}足がなおってから、

二人^{ふたり}で、みんなに

おいしいごちそう作ろう！

村山 葉菜^{はな}
(小4 野々市市)

いつも、どれだけねむくたって

がんばってお弁当を

作ってくれるお父さん、

自分のことをしていても

私が分からないことがあつたら、

分かり易く

教えてくれるお父さん、

いつも大変だろうけど

家のためにいつもありがとう！

八野はちの

早洸さほ

(小4)

白山市)

お母さんかあがいなくなつてから、

早洗さびには寂しいおもいをさせているね。

これからは、

家族三人で協力きょうりよくして

頑張がんばっていこうね。

しっかり勉強べんきょうして、

大きくなつて

素敵すてきな大人おとなになるのを

お母さんも、空から見ているよ！

八野 良則よしのり
(父)

「お母さんと手をつなぐとほっとする。」

と、はずかしそうに言った顔……。

もうすぐ来るべきであろう

反抗期のために

貯金しておきました！

おとな
大人まで、あと十年……。

心の貯金箱は満タンです。

いつでも来い！

準備は、出来てますよ。

福田
千恵
(母)

実は、もう始^{はじ}まっているんだよ。

今^{いま}まで「はい」と言^{こと}えてた事が

最^{さい}近^{きん}言^{こと}えなくなつて、

心の中に

イライラばかり貯^{たくわ}金^{きん}されていくよ。

「いつでも来^きい！」

と、言^いつてくれたから安^{あん}心^{しん}したよ。

じゃあ、遠^{えん}りよなく

行きまーす!!

福田 晃^{こう}大^た
(小4 津幡町)

お父さん、すごいよね。

私が頭わたし あたまをひねっている算数さんすうやクイズも

すぐに答こたえてくれる。

嫌きらいな虫も、退治たいじしてくれる。

私わたしが悲かなしい時ときにも

たくさん笑わらわせてくれるね。

お父さんはヒーローだよ。

でも、

それ以上いじょう、太ふとらないでね。

山岸やまぎし

咲良さくら

(小5)

小松市)

ヒーローは、

どうしてもわからない問題もんだいは

こっそり携帯けいたいで見ているんだ。

虫は一センチ以下いかなら大丈夫だいじょうぶだよ。

太らないように頑張がんばっている

微妙びみょうなヒーローだけど、

笑っているさらが見たいから、

笑わせるのは全力ぜんりょくだよ。

山岸

征広まさひろ
(父)

最近、色々な事に挑戦して

とても頑張っている諒。

その姿をみると元気になるよ。

でも、つらい時や悔しい時は

お母さんの背中で

泣いてもいいんだよ。

諒の気持ちを一緒に感じるよ。

でも、

背中で顔を拭くのはかんべんです。

亀沢

敏江

(母)

たまにせ中にくつつくことがあるけど
泣いてないよ。

今ね、陸上^{りくじょう}をがんばってるけど

なかなか記録^{きろく}がでなくてくやしいよ。

その時は、

せ中をかしてね。

そしたら、またがんばれるよ。

こっそりと顔をふいてたのは

ばれてたのか。

亀沢 諒^{りょう}
(小5 白山市)

パパは、いつも仕事しごとから帰かえってきたら
くさいね。

でも、くさいのは

家族かぞくのために

がんばってくれているからだってこと
知しってるよ。

パパが、ぼくたちを思おもう気持きちが大きいほど、
くさいのかな。

ぼくはそんなパパも大好だいすきだよ。

宮村みやむら

和磨かずま

(小6)

内灘町)

和はいつもママに

くさいって言われてるね。

でも、くさいのは

和が学校やバスケで

一生懸命^{いっしょうけんめい}がんばっているからだって事^{こと}、

パパは知ってるよ。

人間^{にんげん}は、がんばるとくさくなるんだね。

二人で、もっともつと

くさくなろうね。

宮村 英司^{えいじ}（父）

毎年^{まいとし}最下位^{さいいかい}のマラソン大会^{たいかい}。

結果^{けっか}が分^わかっているだけに

「出^でたくない。」

って言う^いよね。

それでも、一度^{いちど}も休^{やす}む事^{こと}なく

最後^{さいご}まで走^{はし}り切^きっている佑希^{ゆうき}を

お母^{はは}さんは誰^{だれ}よりも

一位^{いちい}の子^こよりも

スゴイ!!^{おも}と思っています。

戸部^{とべ}

暢子^{ようこ}

(母)

マラソン大会は、大っキライ！

今年^{ことし}も結果は見えている。

でもポジティブに^{かんが}考えれば、

毎年^{わたし}私が一番^{いちばん}大きい^{せいえん}声援を

みんなからもらっている。

中でも、

お母さんの「がんばれ」の^{こえ}声が

一番大きく聞^きこえるから

今年もがんばるね。

戸部
佑希^{ゆき}
(小6
宝達志水町)

小学校の中学年ぐらいから

私は、お母さんとお父さんが

授業参観に来て

全然手を振らなくなつて、

今じゃ、ちらつと

見るだけになったよね。

周りも手を振らず、

授業に集中しなきゃと思つたけど、

さびしかったらゴメン！

M・S
(中1
金沢市)

授業中なのでいいです。

それより登下校中、路上で会ったとき

声をかけても他人のように

歩き去るのは、やめて下さい。

お父さんが不審者のようで

不憫でなりません。

どうか手を振って下さい。

お願いします。

母より

M・S
(母)

「ありがとう」

僕は今この言葉を

大切にしているんだよ。

それは、相撲を続けるため

となり町の中学校に

行かせてくれたこと。

他にも、まだ沢山感謝しています。

お母さんに負担をかけてしまったから

相撲で日本一とるね。

吉倉 勝（中1）
津幡町

勝、まだはじまったばかりです。

勝が越境えつきょうしても相撲をしたいと

父やお母さんことにお願いした事は

忘わすれることはありません。

ケガをせず、

大好だいすきな相撲が

できることに感謝し、

強つよくなっていってほしいと

願ねがっています。

吉倉

夏代かよ
(母)

お母さん、

きれいに老けましたね。

そんなこと書くと

朝・夜ご飯のクオリティーが下がることを

僕は知っています。

でも、

お母さんには年を重ねても変わらない、

美しさがあるとと思っています。

元気でいて下さい。

柳下

侑斗

(中3

金沢市)

息子、
むすこ

お母さんは老けていません。

年相応としそうおうの**はず**です。（多分）

あなたと弟おとうとが二十歳はたちになるまでは

元気で健康けんこうでいなくてはと思います。

いつの間まにか

私わたしの身長しんちようを超こし、

弱よわかった体からだが丈夫じょうぶになり、

頼たのもしく感かんじています。

柳下

真由美まゆみ
（母）